

広報かつやま9月号14ページに掲載しました「令和4年度水道事業会計決算報告」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。なお訂正箇所は着色した箇所になります。

表① 業務状況

項目	業務量	前年度増減比
給水人口	20,850人	-1.25%
給水戸数	7,589戸	1.20%
年間総配水量	2,714,423m <sup>3</sup>	0.38%
年間有収水量	2,205,549m <sup>3</sup>	-0.52%
1日最大配水量	15,337m <sup>3</sup> <small>令和5年1月27日</small>	15.72%
有収率	81.25%	-0.74% <small>比率ではなく下降数</small>
導送配水管延長	347,293.9m	0.11%

表② 財政状況

【収益的収支(税抜)】

区分	R4年度決算額	R3年度決算額
収入	4億8,945万5千円	4億7,730万4千円
支出	4億8,841万円	4億6,161万円
差引	104万5千円	1,569万4千円

【資本的収支(税込)】

区分	R4年度決算額	R3年度決算額
収入	2億1,892万8千円	8,613万3千円
支出	4億1,354万8千円	2億7,842万8千円
差引	-1億9,462万円	-1億9,229万5千円

表③ 主な改良事業

事業名(工事名)	地 係	事業費(工事費)
重要給水施設配水管布設替実施設計業務委託	旭町1丁目ほか	680万9千円
重要給水施設配水管布設替工事第1～6工区	旭町1丁目ほか	1億1,745万1千円
大蓮寺バイパス工事に伴う配水管布設替工事	昭和町1丁目ほか	588万5千円
立川第2水源地5号井機械設備工事	立川町1丁目	1,514万7千円
立川水源地～中継ポンプ場遠方監視設備更新工事	立川町2丁目ほか	580万8千円

今後、市民生活に不可欠となる清浄で安全な水道水を供給するため、既存水道施設の維持管理に努め、社会的情勢の変化などを注視し、更なる経営の効率化を図ってまいります。

水道事業会計決算の詳細については、決算書を市立図書館に備えてありますのでご覧ください。

令和4年度は、給水人口が263人減少(前年度比1・25%減)し、給水戸数が90戸増加(前年度比1・20%増)しました。年間有収水量は前年度に比べ、営業用などでの使用水量は増加したものの、工業用や学校用などの減少や人口減少などの影響により家事用の使用水量が減少したため、前年度を下回る結果となりました。また、有収率も前年度比0・74ポイントの減少となりました。

令和4年度の総事業収益は4億8945万5千円、総事業費用は4億8841万円となりました。この結果、当年度純利益104万5千円を計上する結果となりました。

一方、資本的収入は2億1892万8千円、資本的支出は4億1354万8千円となり、この1億9462万円の不足額は、損益勘定留保資金および減債積立金取崩額で補填しました。

営業収益については、前年度比3・40%の増となりました。主たる収入である給水収益については、営業用は前年度より増加しましたが、工業用や学校用、家事用が減少したため前年度比0・57%の減収となりました。営業費用においては、燃料費高騰に伴う電気料金の増加、漏水修繕件数の増加に伴う修繕費の増加、コンビニ収納導入にかかるシステムの改修費などの増加により前年度比6・16%の増となっています。

業務状況(表①参照)

財政状況(表②参照)

総括事項

# 令和4年度水道事業会計決算報告

図上下水道課(市民会館2階) ☎88-8109

## 地下水はみんなの財産 冬は「節水」を

図上下水道課(市民会館2階) ☎88-8109

勝山市は、良好な水質である地下水に水道水源の大半を依存しています。

平成30年の記録的な豪雪・寒波では、地下水位の低下に伴い、一部地域では給水制限を余儀なくされました。

市では、今後このようなことが起きないように、配水区域の変更、水源井戸の更新・洗浄、地下水位の把握といった対策を実施しています。

市民の皆さまには、地下水は市民全体の財産であり、公共性が高いことを認識いただき、特に冬の消費用に水道水を使用しないことももちろん、地下水についても節水の協力をお願いします。



節水の協力要請

観測井戸(立川水源地敷地内)の地下水位が一定の基準水位を下回った場合、市民の皆さまや事業所さまに節水の協力を要請します。ご協力をお願いします。



観測井戸の地下水位はこちら

悪天候時の検針

外出が困難となる悪天候時には、検針を行わずに前年同月分などを参考に使用水量を認定させていただきます。その場合、「検針のお知らせ」をポストに投函できませんので、ご理解とご協力をお願いします。過不足が生じた場合は、翌月以降の検針値で精算します。

## 勝山市水道事業業務状況(上半期)

図上下水道課(市民会館2階) ☎88-8109

上半期▼4月1日～9月30日

業務の概要

上半期の給水量は106万立方メートル(前年度比3・76%減)、給水収益は1億4832万円(前年度比3・39%減)となり、給水量、給水収益とも前年度を下回りました。

事業の概況

市民の日常生活の基盤として安全で清浄な水の供給を図るため、勝山市上水道第8次拡張事業変更事業計画に基づき、拡張および改良事業を実施しています。また、令和5年5月にコンビニ収納を導入し、併せて請求方法を毎月請求に変更しました。

上半期の建設改良工事および業務委託の契約状況は1億6776万8千円となっています。上半期に契約した主な事業は次のとおりです。

- 拡張事業
  - 若猪野水源地1号井フェンス設置工事(若猪野地係)

改良事業

- 重要給水施設 配水管布設替実施設計業務委託(郡町2丁目ほか地係)
- 柄神谷配水池ほか 水位計更新工事(村岡町善見ほか地係)
- 法恩寺配水池 高圧受電盤遮断器取替工事(勝山市170字奥山地係)
- 鹿谷配水池 配水流量計更新工事(鹿谷町保田地係)
- 若猪野水源地 1号井取水ポンプ取替工事(若猪野地係)
- 立川第2水源地 4号井取水ポンプ更新工事(立川町1丁目地係)
- 谷薬注室 次亜注入ポンプ更新工事(北谷町谷地係)
- 市道3-43号線 配水管復旧工事(野向町北野津又地係)
- 谷水源地取水口及び導水管布設工事(北谷町谷地係)

災害復旧事業

- 市道3-43号線 配水管復旧工事(野向町北野津又地係)
- 谷水源地取水口及び導水管布設工事(北谷町谷地係)

令和4年度は人口減少や節水器具の普及などによって給水収益が減少し、燃料費や資材費、労務単価の上昇により費用が増加する中、国の交付金を活用することで経常収支の黒字化を図ることができました。

しかしながら、昭和34年の事業創設以来、約60年が経過しており、管路や設備の更新の必要に迫られています。地震などの災害に備えるべく強靱化や耐震化も求められているため、令和4年度から医療施設へ向かう老朽化した配水管を耐震管に布設替える事業に着手しました。管路などの更新には多額の資金が必要になることから、国の補助金のほか、保有している資金を計画的に活用するとともに、料金改定も含め、財源を確保し財政的基盤を強化する必要があります。